

第1学年3組 図画工作科学習指導案

指導者 渋谷 典子

1. 題材名 「いろいろ いっぱい」 A 表現(1) 1時間扱い

2. 題材について～テーマにせまるために～

テーマ つくりだす喜び、感じる楽しさを実感できる授業をめざして

この題材では、赤、青、黄の三色の食紅でつくった色水をもとに、混ぜたり、薄めたりして色水遊びを行う。食紅でつくった色水は、絵の具を用いたものとはちがい、透過性が高い。光を通したときに、色の美しさをさらに感じるができるだろう。そこで、つくった色をビニール袋に入れて吊るし、光にかざして見られるようにする。様々な色の色水が並んでいくと、友達のつくった色を見ながら、感覚を働かせて自分の吊り下げたい場所を考え、活動が広がっていくと思われる。

この造形遊びの活動を通して自分で色をつくる楽しさ、色の美しさを感じ取ってほしい。また、友だちと見合い、そのよさや美しさに気づいたり、友だちとかかわったりしながら、新しい色ができる楽しさを味わうことができるようにしたい。

子どもたちは、入学してから2ヶ月がたち、学校生活に徐々になれ、交友範囲も広がってきている。時間を見つけては自由帳を出して絵をかいたり、はさみを使って自分のつくりたいものを形にしたりすることを楽しむ子どもたちが多く、絵をかくことが好きで、いつもかいていることから、自分のイメージしたものを上手にかきあげる児童がいる一方、苦手な子は萎縮してしまい、自信をなくしてしまうことを危惧している。

自分のつくった色の美しさを実感し、自分ができること、つくったものに自信をもつ、また、友だちとのかかわりを広げることにつながるのではないかと考え本題材を設定した。

3. 題材のねらい

- ・色水を混ぜたり、薄めたりして色をつくる楽しさを味わう。
- ・袋に入れた色水を吊り下げて、並べながらそれを基にイメージを広げる。

4. 題材の評価規準

造形への 関心・意欲・態度	発想・構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
○色水を混ぜたり、薄めたりして、色をつくることを楽しもうとしている。	○色が混ざったり、薄くなったりする様子を見て、自分が心地よいと思う色を思いついている。 ○自分が吊り下げたい場所を思いついて、色水を並べている。	○色水を混ぜたり、薄めたりしながら、工夫して自分が心地よいと思う色をつくっている。	○自分や友人のつくった色水を見て、色の違いやよさを感じ取っている。

5. テーマに迫るための手立て(授業づくりの視点)

意欲

〈素材との出会い〉

ペットボトルにつくった色水を見せることで「きれいだな」「おいしそう」と感じ、その感覚を自分でつくりたい、という意欲につなげたい。また、ビニール袋に入れることで間接的に触れることができる。水の冷たさや流動性などを感じ、心地よさを感じながら素材と触れ合うことで、感覚をさらに働かせて活動できるようにする。

〈いろいろ試せる、いろいろつくれる、できたら並べる〉

食紅を使った色水を混ぜると、すぐに色の変化を見ることができる。どんどん色をつくることで、心地よいと感じる色を見つけられると思われる。できた色をビニール袋に入れて吊るすことで、多くの人に見てもらうことも可能となり、また並べる楽しさが意欲につながると考えた。

かかわり

〈材料、用具とのかかわり〉

色を混ぜるときに使うカップ等を大きさを取り揃えて用意する。また、色水も活動が止まらないように十分につくっておく。いろいろ試したり、工夫したりしながら自分にあった方法を見つけ、一人一人が十分な活動を行うことができるようにする。

〈自分の色をみる、ともだちの色をみる場の設定〉

できた色をひも付きビニール袋に入れて吊り上げてお互いのつくった色が見られる場の設定をする。光を通すことで、それまでみていた色とまたちがった感じを受け、自分のつくった色のよさを改めて感じ取れるようにする。

〈一緒につくる、友達と混ぜる〉

一緒に遊びながらつくることで、友達のつくった色や、何色を混ぜたらその色になったのかを知ることができる。友達とかかわりながら、活動が広がるようにする。

気づき

〈混ぜる、薄めることで色ができるとことに気づく〉

赤、青、黄色の3色の色水から様々な色ができるとことに気づけるようにする。また、水で薄めることで、色の感じが変わるとに気づき、混ぜたり薄めたりしてできた色の変化に気づいて、色づくりができるようにする。

〈色のちがいに気づく〉

ビニール袋に入れて吊り下げると光が入り、色の見え方、感じ方が変わる。同じ色に見えても、友達の色と自分のつくった色は少し違うことや、並べ方でも感じが変わることなど、新たな気づきが得られるようにしたい。

思考

〈自分の気に入った色をつくる〉

色を見て、混ぜる量を調節しながら色作りができるようにする。一人一人が使いやすい方法を見出せるように、プラスチックのカップの大きさを3種類用意する。また、スポットとしても使えるプラスチック瓶も用意する。色が混ざる様子をいろいろな方法で発見できるようにし、自分なりの方法を試しながら心地よいと感じる色ができるようにする。

〈自分の色と友達のつくった色をならべてみる〉

並んだ色を見て、友達の色はどうやってつくったのか考えたり、配色を考えて吊るす場所をさがしたりと、できた色をみて活動を広げられるようにする。

6. 準備

《教師》食紅(赤、青、黄)、ペットボトル、水槽、ひも付きビニール袋、プラスチック容器、S字フック

7. 指導と評価計画(1時間扱い)

	<p>○活動内容 ☆★予想される子どもの姿</p>	<p>◇・・・教師の働きかけ ([意欲][かかわり][気づき][思考]) は、授業づくりの視点にもとづく手立て) ◆・・・★の児童に対する 支援・指導・手立て</p>	<p>評価規準【 】と具体的な 子どもの姿、評価方法()</p>
<p>一 次 四 十 五 分</p>	<p>○色水遊びをすることを 知る。 ☆早くやりたい様子が見 られる。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">どんないろが できるかな? すてきないろを みつけよう!</p> <p>○プラスチックカップに色 水をつくる。 ☆色を混ぜたり薄めたり して、色水をつくること を楽しんでいる。 ☆用意してある道具を使 っていろいろ試しなが ら、活動している。 ★初めてのことで、戸惑 う様子が見られる。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">いろいろ いっぱい いろいろひろば</p> <p>○できた色を、ひも付きビ ニール袋に入れる。 ○「いろいろひろば」の場 につくったものを吊るす。 ○色水が並んでいる様子 や、自分のつくったもの 、友達のつくった色を見 る。 ○友達と色を混ぜたり、ど うやってその色をつくら のかきいたりしながら、 自分の色づくりを楽し む。</p>	<p>◇赤、青、黄色の色水を見 せる。混ぜて色水をつ くって遊ぶことを伝え る。[意欲]</p> <p>◇水槽に入った色水をプ ラスチックカップに取 り、色を混ぜて、自分 がいいな、と思う素敵 な色を見つけるように 伝える。 ◇混色したり、薄めたり してどんどんつくって いいことを伝える。[意 欲][かかわり][気づき]</p> <p>◆慎重すぎて色水づく りが進まない児童が いたら、できた色につ いて一緒に話す、何度 もやり直せることを 伝えるなど、個別にか かわりながら安心して 活動できるように支 援を行う。</p> <p>◇自分の気に入った素 敵な色ができたら、ひ も付きビニール袋に入 れて、「いろいろひろば」 に吊るすことを伝え る。[意欲][かかわり]</p> <p>◇友達のつくった色を見 て、どうやってつく ったのか聞いたり、色 を混ぜて、新しい色を つくっていいことを 伝える。[意欲][かか わり][気づき][思考]</p>	<p>【関】進んで色水を混 ぜたり、薄めたりして 、色をつくることを 楽しもうとしている。 (行動観察、つぶや き、作品)</p> <p>【発】色が混ざったり 、薄くなったりする 様子を見て、自分が 心地よいと思う色 を思いついている。 (行動観察、つぶや き)</p> <p>【創】色水を混ぜたり 、薄めたりしながら 、工夫して色水をつ くっている。 (行動観察、つぶや き、作品)</p> <p>【発】自分が吊り下 げたい場所を思いつ いて、色水を並べて いる。 (行動観察、つぶや き)</p> <p>【鑑】自分や友人の つくった色水を見て 、色の違いやよさを 感じ取っている。 (行動観察、つぶや き)</p>

8 本時の活動(1/1 時間)

(1)目標

- ・色水を混ぜたり、薄めたりして色をつくる楽しさを味わう。
- ・袋に入れた色水を吊り下げて、並べながらさらに活動を思いつく。

(2)展開

<p>○活動内容 ☆★予想される子どもの姿</p>	<p>◇・・・教師の働きかけ（[意欲][かかわり][気づき][思考]は、授業づくりの視点に関するもの） ◆・・・★の児童に対する支援 指導・手立て</p>	<p>評価規準【 】と具体的な子どもの姿、評価方法（ ）</p>
<p>○色水遊びをすることを知る。 ☆早くやりたい様子が見られる。</p>	<p>◇赤、青、黄色の色水を見せる。混ぜて色水をつくって遊ぶことを伝える。[意欲]</p>	
<p>どんないろが できるかな？すてきないろを みつけよう！</p>		
<p>○プラスチックカップに色水をつくる。 ☆色を混ぜたり薄めたりして、色水をつくることを楽しんでいる。 ・「きれいだな、おいしそうだね。」 ・「薄めると、空の色みたいだね。」 ・「この色とその色、混ぜようよ。」</p> <p>○できた色を、ひも付きビニール袋に入れる。 ☆色水をビニール袋に入れて、できた色を見ている。 ・「みてみて、素敵な色ができたよ。」 ・「海の色ができたよ。」 ・「薄めると、空みたいだね。」</p> <p>★戸惑う様子が見られ、活動が進まない。</p>	<p>◇水槽内の色水をプラスチックカップに取り、色を混ぜて色水をつくることを伝える。[意欲][かかわり] ◇大きさの異なるカップを使っているいろ試し、混色したり、薄めたりして色水をどんどんつくっていいことを伝える。[意欲][かかわり][気づき] ◆作業に困難さを感じていたら、一緒に手伝ったり、友達の手を借りていいことを伝える。[かかわり][意欲] ◆色水づくりが進まない児童がいたら、できた色について一緒に話す、何度もやり直せることを伝えるなど、個別にかかわりながら安心して活動できるように支援を行う。</p>	<p>【関】進んで色水を混ぜたり、薄めたりして、色をつくることを楽しもうとしている。 (行動観察、つぶやき、作品)</p> <p>【発】色が混ざったり、薄くなったりする様子を見て、自分が心地よいと思う色を思いついている。 (行動観察、つぶやき)</p>
<p>いろいろ いっぱい いろいろひろば</p>		
<p>○自分で選んだ場所につくったものを吊り下げる。 ☆場所を決めて、吊り下げている。 ・「ここだと下からも見られるよ。」 ・「ジュース屋さんみたいだね。」 ・「どこに吊るそうかな。この色の隣にしよう。」</p>	<p>◇気に入った素敵な色ができたら、ひも付きビニール袋に入れて、どこに飾りたいか考えて吊るしていいことを伝える。[意欲][かかわり]</p>	<p>【創】色水を混ぜたり、薄めたりしながら、工夫して色水をつくっている。(行動観察、つぶやき、作品)</p>
<p>○色水が並んでいる様子、自分のつくったものや、友達のつくった色を見る。 ☆並んでいる色を見ながら、友達と話したり、さらに活動を思いつく。 ・「その色どうやってつくったの。」 ・「緑もいろいろあるんだな。」 ・「ここを海コーナーにしよう。」</p>	<p>◇友達のつくった色を見て、どうやってつくったのか聞いたり、さらに新しい色をつくっていいことを伝える。[かかわり][気づき][思考] ◇子どもとの対話を通し、友達同士の横のつながりが生まれるようにし</p>	<p>【発】自分が吊り下げたい場所を思いついて、色水を並べている。(行動観察、つぶやき)</p> <p>【鑑】自分や友人のつくった色水を見て、色の違いやよさを</p>

<p>○色水を見たり、並べる場所を考えたりしながら、さらにやりたいことを思いついて、色水をつくったり、並べたりすることを楽しんでいる。</p>	<p>ていく。[かかわり] [思考]</p>	<p>感じ取っている。 (行動観察、つぶやき)</p>
---	------------------------	---------------------------------